

出会い系サイト

SNSから誘導増

(2014年11月11日掲載原稿)

無料の懸賞・副業サイトやSNS（会員制交流サイト）で知り合った人から、出会い系サイトに誘導されて、トラブルになるケースが増えています。

事例1

「クイズに答えたら商品が当たる」というメールが届いた。回答したところ、出会い系サイトに誘導された。「お金をあげるから会おう」というメールをもらったが、実際に会うことはできず、高額なサイト利用料を請求された。

事例2

SNSで知り合った人に誘われ、出会い系サイトを利用した。退会しようとしたら、文字化け解除料やデータ復旧料を請求された。

これらの出会い系サイトの多くは、メール交換のサービスを利用するたびに費用が発生する仕組みになっています。中には「特別会員料」「セキュリティー解除料」「文字化け解除料」などの名目で、高額な費用を次々、請求してくる詐欺的サイトもあります。

「お金をあげる」「会いたい」とメールでやりとりしても相手の正体はサクラ。やりとりを長引かせて、高額な請求につなげる手口です。

【被害に遭ったら】

代金をクレジットカードで決済した場合、すぐにカード会社に連絡しましょう。その後の請求を一時的に止めてくれる場合があります。いったん支払ってしまうと業者はなかなか返金に応じません。しかし、不正な取引行為や違法行為があった場合には返金してもらえる可能性もあります。メールの記録などは保存し、消費生活センターに相談しましょう。

出会い系サイトは、料金トラブルだけでなく、さまざまな犯罪の温床にもなっています。子どもが被害に遭わないために、有害サイトのアクセス制限サービスを利用したり、知らない人からのメールは相手にしないようにしましょう。